

大阪経済記者クラブ会員各位

「XR(VR/AR等)活用推進フォーラム」の設置およびキックオフセミナーの開催について

【お問合せ】大阪商工会議所 産業部（瀧本、吉村）
TEL06-6944-6300

- 大阪商工会議所は、バーチャルや遠隔でのビジネスを促進するため、「XR(VR/AR等)活用推進フォーラム」を7月20日に設置する。9月15日には、同フォーラムのキックオフセミナー「エンタメだけではない！XRビジネスの現在と未来社会へのインパクト」を開催する。
- 「XR」は、仮想現実の「VR」や、拡張現実の「AR」などの技術の総称。現実世界と仮想世界とを組み合わせた体験を提供できることから、非対面でのビジネス活動が求められるコロナ危機後のニューノーマルや、先端技術を活用する2025年大阪・関西万博に向けても、大きな注目を集めている。最近では、スマートグラスの技術革新が進展し、工場現場などでもXRが活用され始めている。こうした中、大容量かつ低遅延での通信が可能な5G(第5世代移動通信システム)の商用利用が始まり、ますます幅広い産業分野での活用が期待されている。
- そこで、大阪商工会議所では、XRの関心企業が情報共有、交流できる場として、「XR活用推進フォーラム」を設置し、XRの活用推進を支援し、生産性向上、新ビジネス創出に向けた取り組みを加速させていく。同フォーラムは、XRに関心を持つ企業・団体から参加を募るメンバー登録制。オブザーバーとして、近畿経済産業局、近畿総合通信局、大阪府、大阪市、2025年日本国際博覧会協会も参加する。今年度は、9月15日のキックオフセミナーを皮切りに、例会とワークショップを1回ずつ開催し、希望に応じて、XRを活用したい企業とXR技術を有する企業とのマッチング機会も設ける。

<「XR活用推進フォーラム」キックオフセミナー 開催概要>

日時 2020年9月15日(火) 15:00~17:00

場所 大阪商工会議所 401号会議室(大阪市中央区本町橋2番8号)

プログラム ①挨拶 大阪商工会議所 第4次産業革命推進委員会 委員長 村尾和俊

②「XR(VR/AR等)活用推進フォーラムの趣旨説明」

大阪商工会議所 常務理事・事務局長 近藤博宣

③基調講演「XRの普及で、世界はどう変わるか」

東京大学 先端科学技術研究センター 教授 稲見昌彦氏

④講演「XR普及に向けた大阪・関西のポテンシャル」

大阪大学 情報科学研究科 招へい准教授 伊藤雄一氏

⑤講演「5GとXRの融合が生み出す未来」

株式会社 NTT ドコモ 移動機開発部

イノベーション推進担当 担当部長 岩村幹生氏

以上

<添付資料> 資料1: XR(VR/AR等)活用推進フォーラムキックオフセミナー ちらし
資料2: XR(VR/AR等)活用推進フォーラム 概要

XR (VR/AR 等) 活用推進フォーラム キックオフセミナー


～エンタメだけではない！ XR ビジネスの現在と未来社会へのインパクト～

仮想現実の VR、拡張現実の AR 等の技術の総称である XR は、現実世界と仮想世界とを組み合わせた体験を提供できることから、コロナ危機後のニューノーマル（新常态）、2025 年大阪・関西万博に向けて、様々な産業分野で大きな注目を集めています。

最近では、メガネ型 XR 関連端末を活用した遠隔作業支援、海外工場の VR 映像による現地視察など、生産性向上に役立つ新サービスの創出が始まる中、大容量かつ低遅延での通信が可能な 5G（第 5 世代移動通信システム）の商用化開始で、XR の活用は加速することが見込まれます。

そこで、大阪商工会議所は、バーチャル、遠隔でのビジネスを促進させるため、XR 活用推進フォーラムを設置し、XR の関心企業が情報共有、交流できる場を設け、生産性向上、新ビジネス創出の取り組みを加速させていきます。

本セミナーは、そのキックオフとして開催し、フォーラムの趣旨を説明、参加企業を募集するとともに、フォーラムのアドバイザーを務める大阪大学の伊藤雄一氏が講演いたします。また、XR の第一人者であり、XR ベンダーの技術アドバイザーにも就任されている東京大学の稲見氏や、海外の XR に関するカンファレンスでも講演実績がある NTT ドコモ・岩村氏の講演もごさい。ご関心の皆さまは、ぜひ奮ってご参加ください。

- 日 時 2020 年 9 月 15 日 (火) 15:00～17:00 (14:40 より受付を開始)
 - 場 所 大阪商工会議所 4 階 401 号会議室 (大阪府中央区本町橋 2-8)
 - 主催・共催 <主催>大阪商工会議所 <共催>都心型オープンイノベーション拠点「Xport(クロスポート)」
 - 参加費 無料
 - 定 員 60 名 (※申込先着順で 1 社 2 名までとさせていただきます。)
 - プログラム (講演タイトルは仮となります)
 - 15:00～15:05 開会挨拶
大阪商工会議所 第 4 次産業革命推進委員会 委員長 村尾 和俊
 - 15:05～15:15 事業紹介「XR 活用推進フォーラムの趣旨説明」
大阪商工会議所 常務理事・事務局長 近藤 博宣
 - 15:15～16:00 基調講演「XR 技術の普及で、現実の世界はどう変わるか」
東京大学 先端科学技術研究センター 教授 稲見 昌彦氏 (※)
 - 16:00～16:30 講 演「XR 普及に向けた大阪・関西のポテンシャル」
大阪大学 情報科学研究科 招へい准教授 伊藤 雄一氏
 - 16:30～17:00 講 演「5G と XR の融合が生み出す未来」
株式会社 NTT ドコモ 移動機開発部 イノベーション推進担当部長 岩村 幹生氏 (※)
- (※) 印の講師は、遠隔地からオンラインツールを用いて会場とつなぎ、会場内に設置したスクリーンにご講演を映像配信します。通信回線等の状況により、映像・音声等が安定しない場合は、資料配布のみとなる場合がございますのでご了承ください。
- 申込方法 右記 QR コードから WEB でお申込みいただくか、下記「参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAX にてお申込み下さい(切り取らずお送りください)。
 
 - その他 新型コロナウイルスの感染拡大状況や政府、自治体の要請等により開催方法を変更する場合があります。その際には、改めてご連絡いたします。会場参加の場合、マスクのご着用をお願いいたします。また、手指消毒など感染拡大防止にご協力ください。当日体調がすぐれない場合には、会場参加をご遠慮ください。
 - お問合せ 大阪商工会議所 産業部 瀧本・吉村 TEL:06-6944-6300 FAX:06-6944-6249

=== XR(VR/AR 等)活用推進フォーラム キックオフセミナー 参加申込書 ===

※本申込書が「参加証」となりますので、当日受付にてご提示いただきますようお願い申し上げます。

FAX 送信先: 06-6944-6249

大阪商工会議所 産業部 産業・技術振興担当 行

会社・団体名	(フリガナ)	大阪商工会議所 会員区分(○印)	会員・一般
業種		資本金	
所属・役職名		氏 名	(フリガナ)
所在地	〒 ー	TEL	
E - m a i l		従業員数	

※ご記入頂いた情報は次の 3 点に利用させていただきますので、お申込み頂いた時点で同意があったものとさせていただきます。また、企業・団体において、受講者本人に代わってお申込みをされた場合は、受講者本人から同意を得た上でお申込みいただいたものといたします。①大阪商工会議所(データ管理責任者、以下大商)および共催団体間で共同利用し、本事業の業務に利用するとともに、大商および共催団体からの各種連絡・情報提供(e メールによる事業案内含む)へ利用いたします。②講師に申込者名簿として配付いたします。③産学官技術相談窓口で連携する大学や公設試験研究機関、行政機関の各種情報について、大商からご案内する場合に利用いたします。

XR (VR/AR 等) 活用推進フォーラム 概要

大阪商工会議所

1. 設置趣旨

- 遠隔でのビジネスを促進させる XR(仮想現実(VR)、拡張現実(AR)等に関する仮想空間技術の総称)は、エンターテインメント分野を中心に普及しつつあるが、コロナ危機後のニューノーマル(新常态)、2025年大阪・関西万博に向けて、様々な産業分野における活用促進が期待されている。
- 例えば、製造業向けサービスとしては、メガネ型 XR 関連端末を活用した遠隔作業支援、海外工場の VR 映像による現地視察など、生産性向上に役立つ新サービスの創出が始まりつつある。さらに、5G(第5世代移動通信システム)の商用化開始により、XRの活用は加速することが見込まれるが、こうした動きに十分対応できている企業はまだ多くない状況である。
- そこで大阪商工会議所は、中期事業計画「たんと繁盛大阪アクション NeXT」のデジタル変革推進プロジェクトの一環として、「XR 活用推進フォーラム」を設置・運営する。同フォーラムにて、企業における XR の活用推進を支援することにより、生産性向上、新ビジネス創出に向けた取り組みを加速させ、XR の社会実装の推進を目指す。

2. 目的

- 当面、情報共有、交流促進の場として運営する。
- 加えて、状況、および必要に応じ、以下に取り組む。
 - ① 例会の実施(下記の i ~ vi のプログラムで構成し、年 2 回程度開催)
 - i. 大学・企業からの最新情報の提供
 - ii. XR ベンダー等からの活用方法やメリット、先進事例や共同事業提案の発表
 - iii. XR ユーザー企業からの活用事例の発表
 - iv. XR 関連コンテンツや機器の体験会
 - v. ワークショップ
 - vi. 交流会(状況を見ながら)
 - ② マッチングの実施やWG(ワーキンググループ)の設置(随時)
具体的な検討を始めたいユーザー企業には、フォーラム登録のベンダー企業とのマッチング機会を設ける。共同事業などの検討を始めたい案件が出てきた場合は、フォーラム登録企業に参加を呼び掛けて企業連携のためのWGを随時設置し開催し、必要に応じて、企業連携による実証実験の実施を目指す。

3. 今後のスケジュール

- 9月15日にキックオフセミナーを開催
- 例会とワークショップを1回ずつ開催

4. 体制

(1) アドバイザー

大阪大学 情報科学研究科 招へい准教授 / 大阪大学クリエイティブユニット 准教授 伊藤 雄一 氏
株式会社 Mogura 代表取締役社長 / 一般社団法人 XR コンソーシアム エグゼクティブ・ディレクター 久保田 瞬 氏
株式会社 Psychic VR Lab 取締役 COO 渡邊 信彦 氏

(2) メンバー

通信、ソフトウェアベンダー、製造、物流等の関連産業などの関心企業
※9月15日に開催するキックオフセミナー等で募集

(3) オブザーバー

近畿経済産業局、近畿総合通信局、大阪府、大阪市、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

以上